令和5年3月23日

保護者の皆様
生徒の皆さん

県立猪名川高等学校
校長 半沢 英明

新学期以降の学校におけるマスク着用の考え方の見直し等について

春寒の候、保護者の皆様におかれましてはご清祥のことと存じます。

平素は本校の教育活動にご理解・ご協力を賜り誠にありがとうございます。

新学期以降の学校におけるマスク着用については、文部科学省や兵庫県教育委員会の通知をふまえ、下記の通りとしますので、ご理解・ご協力をお願いします。

記

- 生徒及び教職員については学校教育活動に当たって、マスクの着用を求めないことを基本とする。
 - 登下校時に混雑した電車やバスを利用する場合や、校外学習等で医療機関や高齢者施設等を訪問する場合ははじめ、マスクの着用が推奨される場面では生徒及び教職員についても、着用を推奨する。
 - 基礎疾患や感染不安をはじめ、新型コロナウイルス感染症に限らず、季節性インフルエンザの流行など様々な事情により、生徒がマスクの着用を希望したり、マスクの着用ができない場合は、学校や教職員がマスクの着脱を強制しない。
 - 教室に設置しているサーキュレーターやCO₂モニター等を活用して、十分な換気を確保する。
 - 咳やくしゃみの際には、咳エチケットを行うよう生徒に指導する。
- ※ 今後、マスク着用以外の感染症対策についても見直しが行われるほか、文部科学省においても、学校保健安全法施行規則（昭和33年文部省令第18号）等の改正が予定されていますので、その際は改めて連絡します。